

第 7 5 回
三重県高等学校総合体育大会剣道競技
兼東海高等学校総合体育大会剣道競技予選会
兼全国高等学校総合体育大会剣道競技予選会

期 日

令和 7 年 5 月 3 0 日（金） 1 0 : 0 0 男女個人
 3 1 日（土） 1 0 : 0 0 男女団体
 6 月 1 日（日） 1 0 : 0 0 男女個人

会 場

亀山市西野公園体育館

主 催

三重県高等学校体育連盟・三重県教育委員会

後 援

公益財団法人三重県スポーツ協会

主 管

三重県高等学校体育連盟剣道専門部

競 技 役 員

会 長	嶋田 和彦			
専 門 部 長	今高 成則			
来 賓	長谷川恵一	山村 勝弘	濱田 和義	
委 員 長	尾上誠一郎			
副 委 員 長	山口 一	緒方美穂子		
審 判 長	河合 貞志			
副 審 判 長	前 義典			
審 判 員	三重県高等学校体育連盟剣道専門部審判員	他		
救 護	實平 貴雄			
補 助 員	いなべ総合	白子高校	津西高校	鈴鹿高校
	三重高校			
会場責任者	寺下 伸			

大会・試合要項（抜粋および追加・変更点）

1. 日程

- 5月30日（金） 8：30 役員入場、会場準備
選手・引率者・大会関係者・観客入場
準備ができるまでは観客席で待機
準備ができ次第、竹刀検量・練習開始
9：30 審判会議
9：50 練習終了
10：00 開会式、終了後試合開始
- 31日（土）および6月1日（日）
8：30 入場
準備ができ次第、竹刀検量・練習開始
9：30 審判会議
9：50 練習終了
10：00 開始式、試合開始

2. 運営方法

- 5月30日（金） ① 第1～4試合場 男子個人 1回戦
男子個人1回戦が終了した試合場から、順次
- ② 第1・3試合場 男子個人 2・3回戦
第2・4試合場 女子個人 1・2回戦
- 5月31日（土） ① 第1・3試合場 男子団体 準々決勝まで
第2・4試合場 女子団体 準々決勝まで
- ② 第1・3試合場 男子団体 準決勝
第2・4試合場 女子団体 準決勝
- ③ 第1試合場 男子団体 決勝
第2試合場 女子団体 決勝
- ※ただし、男女とも決勝に進出する学校がいる場合は、
第1試合場で女子団体→男子団体の順で行う。
- 6月 1日（日） ① 第1・3試合場 男子個人 4回戦（ベスト16決定戦）
第2・4試合場 女子個人 3回戦（ベスト16決定戦）
- ② 第1・3試合場 男子個人 5回戦（ベスト8決定戦）
第2・4試合場 女子個人 4回戦（ベスト8決定戦）

③ 第1・3試合場 男子個人 準々決勝

第2・4試合場 女子個人 準々決勝

④ 第1試合場 男子個人 決勝リーグ

第2試合場 女子個人 決勝リーグ

※①～④まで、最初の試合の開始をそろえる。

3. 試合要領 全日本剣道連盟試合・審判規則及び細則、全国・三重県高体連剣道専門
部申し合わせ事項による。

a. エントリー

【団体戦】男女とも各校1チーム（3名以上8名以内の選手）を登録する。
登録選手が4人の場合は「次鋒・中堅・副将・大将」、3人の場合は「中
堅・副将・大将」に選手を登録する。

【個人戦】男女とも昨年度三重県高校剣道新人大会個人戦ベスト8をシード
選手とする。また、シード選手以外に各校3年生全員および1、2年生4名
以内が参加可能とする。団体戦と兼ねてもよいが、申し込み後の変更は認め
ない。

b. 試合方法

【団体戦】男女とも決勝までトーナメント戦を行う。試合時間は4分とし、
以後引き分けとする。チームの勝敗は、勝者数・総本数の順で決する。チー
ムの勝敗が決しない場合は代表者戦を行う。出場選手5名のうち任意の1名
による4分1本勝負とし、試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行
い、先に1本を取ったものを勝ちとする。延長戦の試合時間は4分とし、延
長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休息」・「休憩」を交互に繰り
返す。

【個人戦】男女とも準々決勝まではトーナメント戦を行う。それ以降は上位
4名でリーグ戦を行い、順位を決定する。試合時間は4分とし、勝敗の決し
ない場合は延長戦を行い、先に1本を取ったものを勝ちとする。延長戦の試
合時間は4分とする。延長戦が継続する場合は、延長戦2回ごとに「休
息」・「休憩」を交互に繰り返す。尚、リーグにおける順位の決定は勝
数、取得本数の順で決し、同数の場合は、該当選手による1本勝負にて決定
する。

「休息」・・・立礼の位置まで下がらせて深呼吸させる。試合再開までは1
分程度を目途とする。

「休憩」・・・選手を選手席に戻し、面を外させて給水させる。試合再開までは4分程度を目途とする。審判員も一度審判員席に戻る。

c. 選手の変更

【団体戦】補欠との交代を行う場合は、所定の変更用紙に記入し本部記録に届けた後、試合場の係に提出すること。なお、オーダー順の変更および交代により不出場となった選手の再出場は認めない。

- d. 4人及び3人のチームと対戦する5人及び4人のチームは、「オーダー順申告届」を前の試合の次鋒戦が終わるまでに当該試合場の係に提出する。ただし、人数の多い方のチームは、オーダー順を変更してはならない。

4. その他

- a. 竹刀検量は、準備ができ次第体育館内で行う。

※男子480g以上、女子420g以上。

※先皮の長さは先端より5cm以上。先細の竹刀については使用を禁止とする（男子26ミリ以上、女子25ミリ以上）。

- b. 1階フロアに入れるのは、剣道部員、引率者、審判員、来賓、大会役員、大会関係者のみとする。

- c. 学校名、名前を明記した名札を必ずつけること。

- d. 大会中の傷害について応急処置はするが、その後の責任は負わない。

- e. 1階フロア内での動画撮影は禁止する。2階観客席で行うこと。

- f. マウスシールド、またはマスクの着用をしてください。

大会記録速報

大会記録をリアルタイム（約５分おきに更新）で確認できます。

三重県高体連剣道専門部のホームページから、
今大会のページにアクセスしてください。

三重県高体連剣道専門部ホームページ

<https://mie-koutairen.jp/kendo/>



記録は生徒による係で行っています。

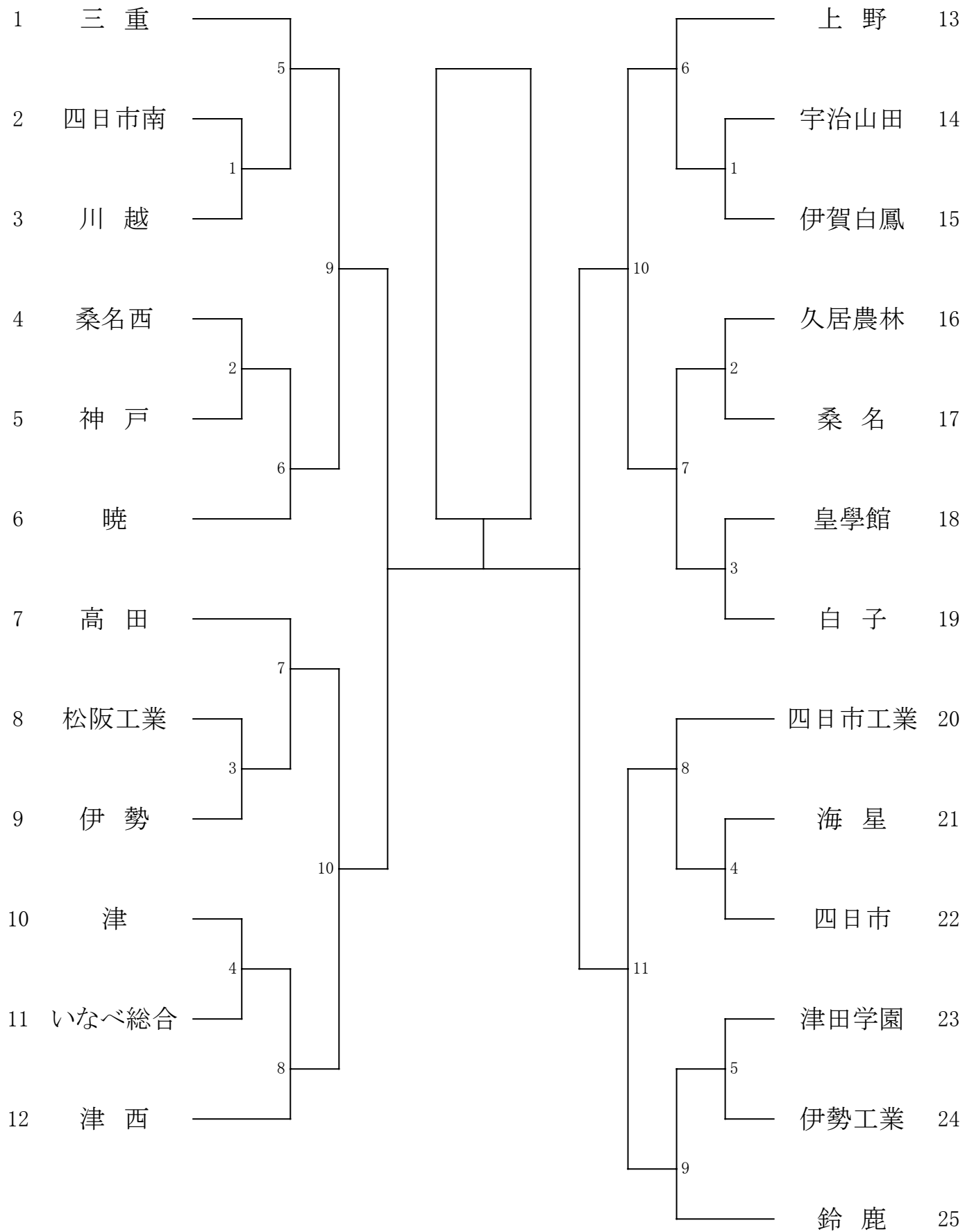
また、インターネット接続不良等でご覧いただけない場合があります。

予めご了承ください。

R7 県総体 男子団体

第1試合場

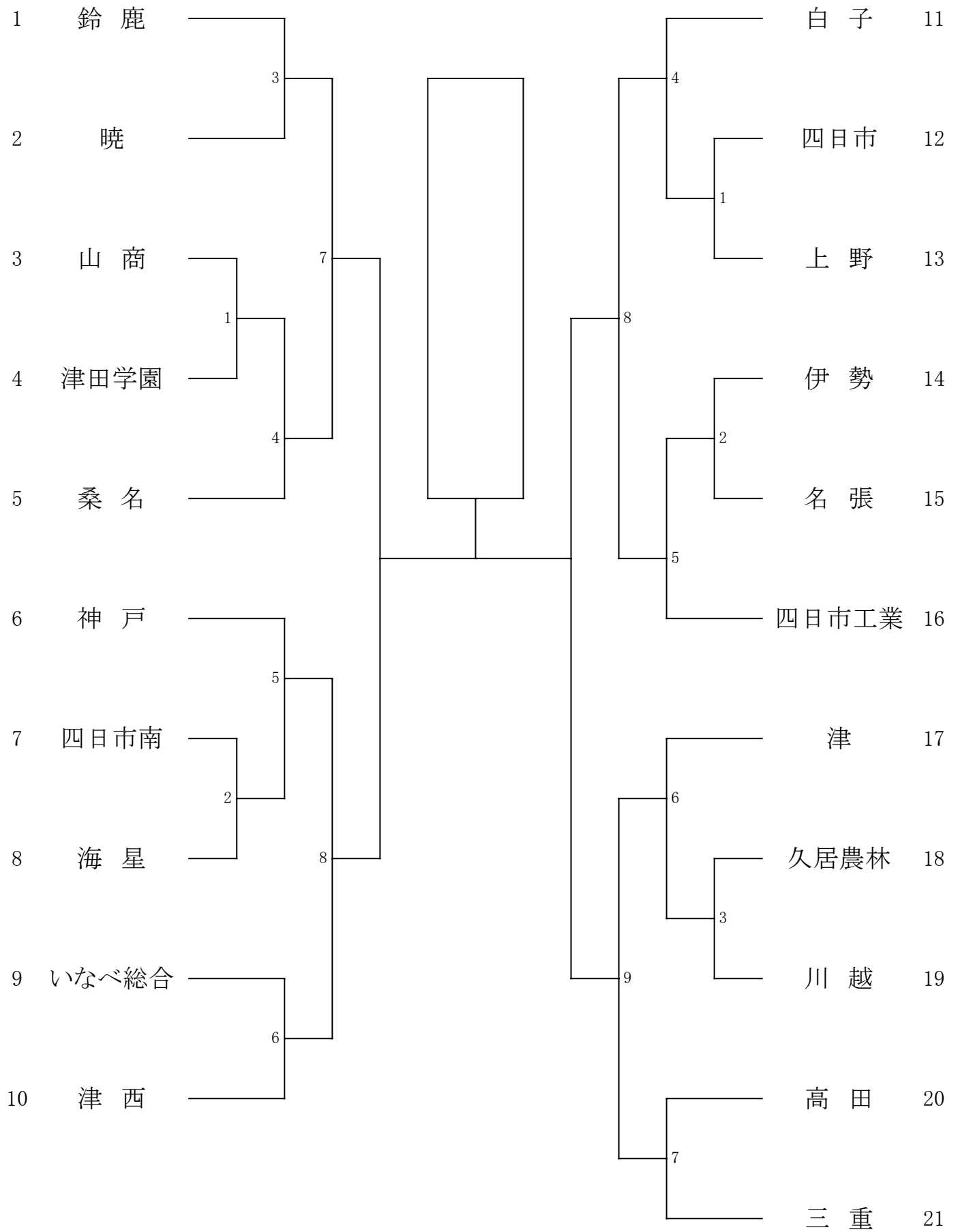
第3試合場



R7 県総体 女子団体

第2試合場

第4試合場



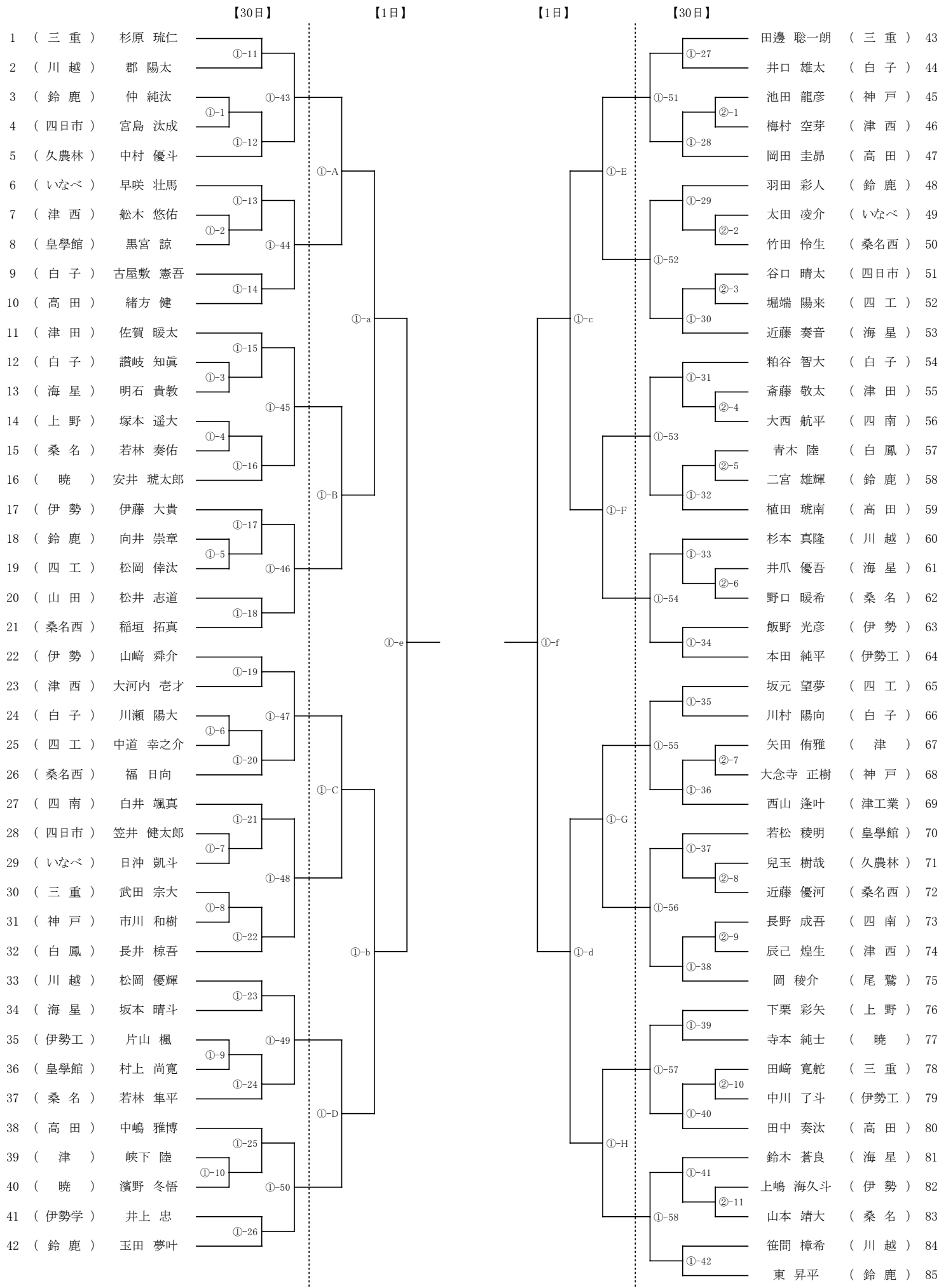
男子団体 登録選手

	学校名／監督	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補欠	補欠	補欠
1	桑名高等学校 大橋 美和	古市 圭 (2 年・山手)	高木 朔 (3 年・陵成)	黒澤 涼真 (2 年・正和)	若林 奏佑 (3 年・陵成)	野口 暖希 (3 年・陽和)	山本 靖大 (2 年・陵成)	若林 隼平 (1 年・陵成)	片山 瑛大 (1 年・川越)
2	桑名西高等学校 富田 裕美	竹本 昌太郎 (1 年・員弁)	稲垣 拓真 (2 年・正和)	土屋 颯大 (2 年・員弁)	近藤 優河 (3 年・陵成)	加藤 祐也 (3 年・陵成)	竹田 怜生 (1 年・長島)	福 日向 (1 年・北勢)	(年・)
3	いなべ総合学園高等学校 岩出 和樹	岡本 悠希 (3 年・大安)	高木 琥央 (1 年・陵成)	渡邊 流聖 (1 年・陵成)	日沖 凱斗 (3 年・大安)	太田 凌介 (2 年・明正)	野村 悠斗 (1 年・大安)	西脇 蒼太 (1 年・保々)	早咲 壮馬 (1 年・陽和)
4	四日市高等学校 日沖 純也	水谷 伍希 (1 年・東員第一)	谷口 晴太 (2 年・菰野)	宮島 汰成 (1 年・陵成)	笠井 健太郎 (1 年・陽和)	北原 遙之 (3 年・川越)	重松 遼星 (1 年・久居東)	竹内 理人 (1 年・光陵)	(年・)
5	四日市南高等学校 西 康平	長野 成吾 (1 年・大池)	長谷川 純大 (3 年・笹川)	出口 稟玖斗 (1 年・大池)	大西 航平 (2 年・菰野)	白井 颯真 (3 年・菰野)	(年・)	(年・)	(年・)
6	四日市工業高等学校 大澤 伸高	奥村 龍成 (1 年・正和)	中道 幸之介 (2 年・亀山)	櫻井 竜規 (2 年・亀山)	松岡 倅汰 (3 年・陽和)	實平 眞虹 (3 年・亀山中部)	坂元 望夢 (3 年・白鳥)	山中 恒輝 (2 年・山手)	堀端 陽来 (1 年・神戸)
7	川越高等学校 中村 有希	杉本 真隆 (3 年・明正)	郡 陽太 (2 年・明正)	松岡 優輝 (1 年・光風)	鯖戸 瑛慎 (3 年・光陵)	玉木 輝正 (3 年・常磐)	小林 大地 (1 年・陵成)	笹間 樟希 (1 年・陵成)	川村 皐太 (1 年・羽津)
8	神戸高等学校 沢田 貴昭	大念寺 正樹 (2 年・南)	池田 龍彦 (2 年・白子)	市川 和樹 (2 年・白鳥)	清原 壮真 (2 年・山手)	太田 陸都 (3 年・常磐)	増田 颯斗 (3 年・常磐)	青木 一心 (1 年・内部)	山内 煌士郎 (2 年・創徳)
9	白子高等学校 多賀 弘貴	古屋敷 憲吾 (3 年・大木)	川瀬 陽大 (3 年・山手)	長曾 脩雅 (3 年・緑ヶ丘)	粕谷 智大 (3 年・嬉野)	宇恵 遙来 (2 年・嬉野)	川村 陽向 (3 年・久居東)	伊藤 秀愛 (2 年・橋北)	讃岐 知真 (2 年・大池)
10	津高等学校 小西 大亮	(年・)	尾市 友祐 (2 年・橋北)	峡下 陸 (2 年・久居東)	川極 義弘 (3 年・大山田)	矢田 侑雅 (3 年・神戸)	(年・)	(年・)	(年・)
11	津西高等学校 山下 隆史	山下 輝隆 (3 年・明和)	渡邊 陽煌 (3 年・明和)	梅村 空芽 (2 年・多気)	北畑 太雅 (2 年・東観)	大河内 壱才 (3 年・朝陽)	船木 悠佑 (3 年・附属)	辰己 煌生 (2 年・神戸)	若林 奏志 (1 年・嬉野)
12	久居農林高等学校 浅野 理恵子	鈴木 魁李 (1 年・明和)	松尾 哲兵 (1 年・三雲)	兒玉 樹哉 (3 年・鼓ヶ浦)	中村 優斗 (1 年・久保)	脇田 翔猷 (3 年・久居東)	(年・)	(年・)	(年・)
13	松阪工業高等学校 松田 光平	(年・)	(年・)	吉見 桜成 (1 年・三雲)	黒宮 柊亜 (1 年・久保)	金森 貴哉 (3 年・橋北)	(年・)	(年・)	(年・)
14	宇治山田高等学校 渋谷 陽子	(年・)	山口 董 (2 年・宮川)	西本 凌麻 (2 年・宮川)	松井 志道 (3 年・磯部)	小林 大益 (3 年・度会)	(年・)	(年・)	(年・)
15	伊勢高等学校 服部 壮汰	西本 晴俊 (3 年・厚生)	飯野 光彦 (2 年・厚生)	伊藤 大貴 (2 年・度会)	山崎 舜介 (2 年・小俣)	西川 琥大郎 (3 年・小俣)	上嶋 海久斗 (1 年・御薗)	山本 凌大 (1 年・小俣)	(年・)
16	伊勢工業高等学校 釜田 直弥	本田 純平 (3 年・御薗)	田嶋 慶也 (1 年・小俣)	片山 楓 (3 年・鳥羽東)	中川 了斗 (2 年・御薗)	寺田 壮磨 (3 年・港)	奥田 侑杜 (2 年・松阪中部)	(年・)	(年・)
17	上野高等学校 嶋田 崇志	下栗 彩矢 (3 年・城東)	稲森 蒼士 (1 年・阿山)	飯田 悠人 (3 年・名張)	塚本 遥大 (2 年・名張南)	戸井田 ユウキ (3 年・崇広)	(年・)	(年・)	(年・)
18	津田学園高等学校 熊澤 一衛	島田 颯 (2 年・陵成)	佐賀 暖太 (3 年・山手)	伊藤 剛生 (2 年・保々)	小林 麗人 (3 年・四日市南)	斎藤 敬太 (3 年・陽和)	(年・)	(年・)	(年・)
19	暁高等学校 森 康輔	小林 道俊 (2 年・明正)	寺本 純士 (3 年・富田)	濱野 冬悟 (2 年・暁)	濱田 健介 (1 年・暁)	上田 隆瑛 (3 年・暁)	谷川 遼介 (1 年・暁)	安井 琥太郎 (1 年・暁)	(年・)
20	海星高等学校 小川 貴之	明石 貴教 (1 年・常磐)	滝 慶祐 (3 年・海星)	近藤 奏音 (1 年・豊里)	鈴木 蒼良 (3 年・常磐)	坂本 晴斗 (3 年・常磐)	水谷 隆誠 (3 年・山手)	稲垣 雄弥 (2 年・海星)	島田 直樹 (1 年・大池)
21	鈴鹿高等学校 安達 正史	玉田 夢叶 (3 年・陽和)	向井 崇章 (3 年・亀山)	東 昇平 (3 年・一志)	柴田 大暉 (3 年・神戸)	平川 凌成 (3 年・神戸)	矢澤 柊吾 (2 年・亀山中部)	羽田 彩人 (1 年・山手)	安達 凜空 (1 年・神戸)
22	高田高等学校 緒方 美穂子	植田 琥南 (2 年・高田)	緒方 健 (3 年・南が丘)	米川 陽希 (3 年・鼓ヶ浦)	吉田 湊 (3 年・厚生)	田中 奏汰 (3 年・橋南)	小坂 緋那斗 (3 年・高田)	中嶋 雅博 (2 年・久居東)	玉置 輝 (1 年・高田)
23	三重高等学校 浜田 義克	平岡 青空 (2 年・西和)	後岡 成治 (3 年・神戸)	田邊 聡一郎 (3 年・朝陽)	杉原 琉仁 (3 年・高師台)	酒匂 健脈 (3 年・鯉江)	田崎 寛舵 (2 年・尾鷲)	岸崎 恵照 (2 年・守山東)	武田 宗大 (2 年・嬉野)
24	皇學館高等学校 日々野 公輝	若松 稜明 (3 年・倉田山)	上田 開斗 (1 年・玉城)	村上 尚寛 (2 年・鳥羽東)	荒木 誉 (2 年・倉田山)	西村 勇我 (3 年・大宮)	黒宮 諒 (3 年・御薗)	北山 真大 (1 年・多気)	(年・)
25	伊賀白鳳高等学校 玉置 亮太	長井 椋吾 (3 年・緑ヶ丘)	小阪 宗樹 (1 年・崇広)	青木 陸 (1 年・名張南)	中森 康介 (1 年・上野南)	佐藤 カイケ (1 年・崇広)	(年・)	(年・)	(年・)

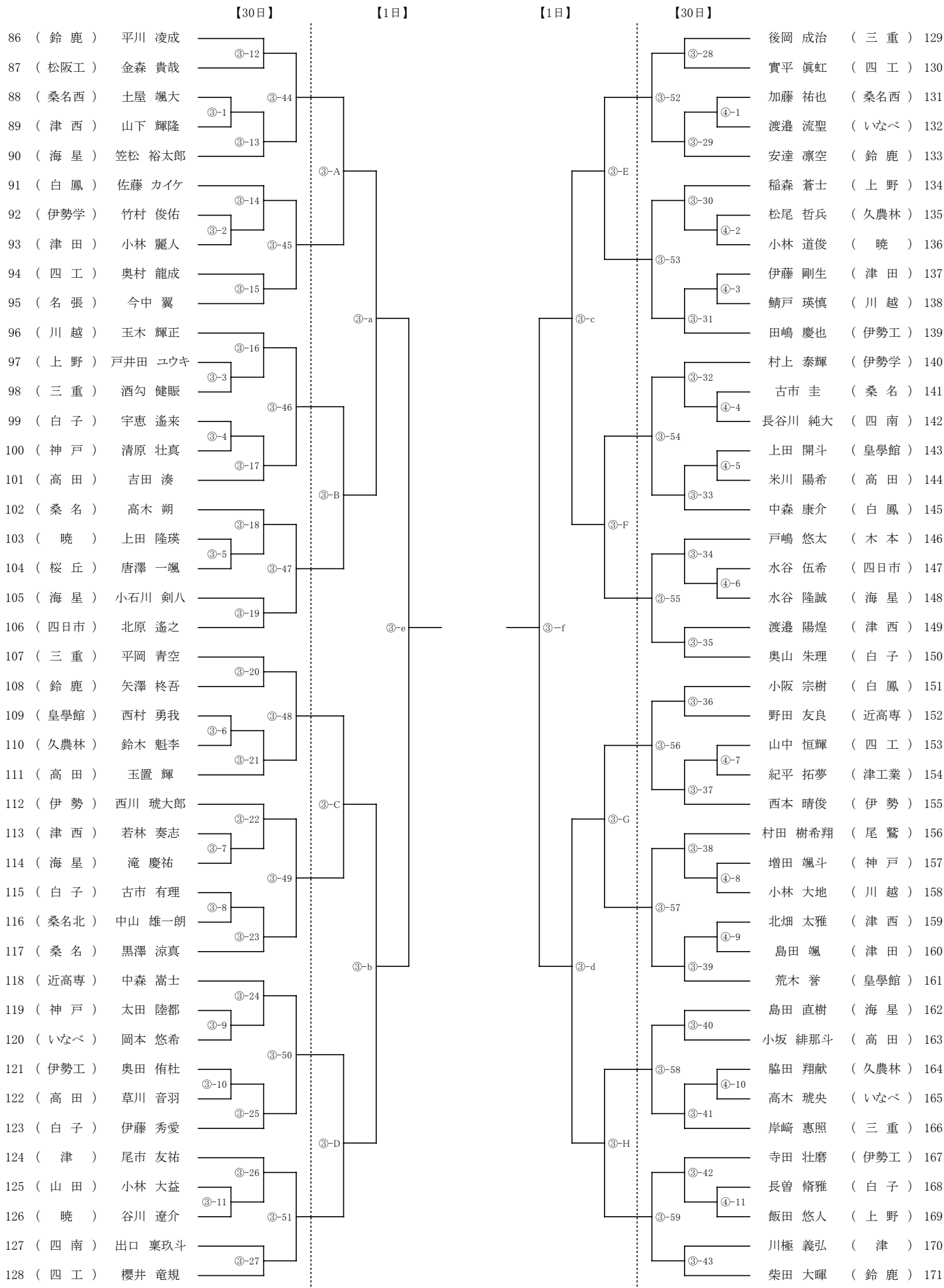
女子団体 登録選手

	学校名／監督	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	補欠	補欠	補欠
1	桑名高等学校 大橋 美和	藤田 千晴 (2 年・ 大 安)	新屋 奈緒子 (1 年・ 東員第二)	鈴木 詩乃 (2 年・ 富洲原)	大内 柚乃 (3 年・ 朝 明)	小菌 舞波 (2 年・ 亀 山)	大下 もも (3 年・ 員 弁)	高橋 朋花 (3 年・ 光 風)	松本 瑠璃 (2 年・ 陵 成)
2	いなべ総合学園高等学校 岩出 和樹	(年・)	外山 怜実 (1 年・ 正 和)	山崎 埜乃 (1 年・ 菰 野)	松崎 小梅 (2 年・ 北 勢)	金澤 有紗 (2 年・ 陵 成)	(年・)	(年・)	(年・)
3	四日市高等学校 日沖 純也	永井 杏 (2 年・ 橋 北)	野村 綾花 (2 年・ 東員第一)	福田 愛実 (1 年・ 橋 北)	白山 結莉子 (2 年・ 明 正)	兼光 菖芽 (3 年・ 千代崎)	稲吉 里奈 (2 年・ 光 陵)	(年・)	(年・)
4	四日市南高等学校 西 康平	中泉 ひかり (3 年・ 笹 川)	伊藤 光里 (2 年・ 笹 川)	井上 真菜 (2 年・ 菰 野)	原 小晴 (3 年・ 大 池)	北島 瑞穂 (3 年・ 富 田)	草香 歩実 (1 年・ 神 戸)	(年・)	(年・)
5	四日市工業高等学校 吉田 裕二	金次 未依奈 (2 年・ 四日市南)	渡部 琴羽 (1 年・ 山 手)	實平 幸乃香 (1 年・ 亀山中部)	松平 花凜 (1 年・ 亀山中部)	笹山 楓香 (3 年・ 内 部)	前田 月季花 (2 年・ 笹 川)	松田 歩夢 (2 年・ 白 鳥)	渡辺 栞菜 (1 年・ 亀 山)
6	川越高等学校 岡村 昭弘	(年・)	(年・)	阿部 妃莉 (1 年・ 大 池)	深草 果鈴 (2 年・ 山 手)	伊藤 優里 (2 年・ 大 池)	(年・)	(年・)	(年・)
7	神戸高等学校 沢田 貴昭	徳地 遙 (1 年・ 一身田)	松井 里穂 (2 年・ 一身田)	森田 このみ (1 年・ 亀山中部)	青木 萌々香 (3 年・ 常 磐)	伊藤 埼 (3 年・ 常 磐)	辻 尚華 (3 年・ 塩 浜)	森 禾永 (2 年・ 常 磐)	(年・)
8	白子高等学校 玉置 亮	倉田 若葉 (2 年・ 大 木)	鯨井 花梨 (1 年・ 名張北)	高橋 はな (2 年・ 玉 城)	高岡 紅麗亜 (2 年・ 陽 和)	大西 梨央 (3 年・ 三 雲)	海道 絢 (2 年・ 陵 成)	北村 美咲 (2 年・ 久居東)	吉田 滯 (2 年・ 大 池)
9	津高等学校 小西 大亮	長谷川 真子 (1 年・ 久居東)	小川 華 (1 年・ 久居東)	渡邊 優楓 (3 年・ 嬉 野)	辻内 真帆 (1 年・ 久居東)	向山 みわ (3 年・ 橋 北)	守屋 京佳 (3 年・ 附 属)	守田 千紘 (2 年・ 橋 北)	久納 珠実 (1 年・ 久居東)
10	津西高等学校 寺下 伸	岡本 栞奈 (2 年・ 名張南)	矢田 芽愛 (1 年・ 神 戸)	森田 瑚都 (3 年・ 鎌 田)	丸山 玲依 (1 年・ 嬉 野)	中川 真那 (3 年・ 青 山)	橋本 花奈 (3 年・ 青 山)	辻村 鈴湖 (2 年・ 玉 城)	小宮 万由子 (1 年・ 東 観)
11	久居農林高等学校 田中 美奈子	(年・)	中井 陽菜 (3 年・ 鎌 田)	内田 亜梨愛 (2 年・ 明 和)	櫻井 美月 (2 年・ 久 居)	岩波 響鳴 (2 年・ 久 居)	(年・)	(年・)	(年・)
12	伊勢高等学校 服部 壮汰	中西 奏良音 (2 年・ 桜 浜)	岡 知果 (2 年・ 小 俣)	池谷 葵 (3 年・ 小 俣)	池谷 玲佳 (3 年・ 小 俣)	川井 奏世子 (3 年・ 久 保)	山中 花恋 (3 年・ 小 俣)	北川 莉依子 (1 年・ 明 和)	濱井 桃花 (1 年・ 倉 山)
13	宇治山田商業高等学校 岩本 勇哉	(年・)	(年・)	掛橋 如乃 (3 年・ 五十鈴)	西村 有美香 (2 年・ 厚 生)	大西 花佳 (2 年・ 厚 生)	(年・)	(年・)	(年・)
14	上野高等学校 矢田 祥子	(年・)	永井 愛望 (2 年・ 緑ヶ丘)	富田 彩晴 (2 年・ 拓 植)	芦田 志帆 (1 年・ 赤 目)	栗野 真央 (3 年・ 崇 高)	(年・)	(年・)	(年・)
15	名張高等学校 山本 泰之	(年・)	仲 梨恋 (1 年・ 赤 目)	吉留 楓菜 (2 年・ 赤 目)	畑中 美来 (3 年・ 赤 目)	前田 みなみ (3 年・ 北)	(年・)	(年・)	(年・)
16	津田学園高等学校 曽我 彰信	(年・)	(年・)	舟橋 杏侑乃 (1 年・ 菰 野)	平田 玖麗亜 (2 年・ 陵 成)	中村 莉子 (3 年・ 菰 野)	(年・)	(年・)	(年・)
17	暁高等学校 森 康輔	加治 蒼渚 (1 年・ 北 勢)	小川 天音 (1 年・ 北 勢)	岩本 花優 (3 年・ 大 安)	伊藤 花梨 (1 年・ 川 越)	渡邊 悠羽璃 (3 年・ 暁)	(年・)	(年・)	(年・)
18	海星高等学校 高田 光荣	(年・)	(年・)	戸田 衣千香 (3 年・ 常 磐)	末廣 優佳 (1 年・ 羽 津)	北川 希歩 (3 年・ 皇學館)	(年・)	(年・)	(年・)
19	鈴鹿高等学校 安達 正史	喜多 柚妃 (2 年・ 神 戸)	東畑 瑠美 (2 年・ 嬉 野)	小嶋 奈瑠 (3 年・ 白 山)	安達 芽愛 (3 年・ 神 戸)	本島 美優 (3 年・ 富 雄)	野口 愛莉 (3 年・ 一身田)	濱崎 亜子 (2 年・ 神 戸)	駒田 一歌 (1 年・ 嬉 野)
20	高田高等学校 緒方 美穂子	淺生 実由 (3 年・ 東 観)	岡山 歩乃果 (3 年・ 東 観)	飯田 花菜 (2 年・ 白 山)	渡邊 七菜子 (2 年・ 亀 山)	小西 七奈 (1 年・ 嬉 野)	大野 愛莉紗 (2 年・ 橋 北)	河野 七望 (2 年・ 東 観)	久保 日佳莉 (2 年・ 嬉 野)
21	三重高等学校 尾上 菜智	中瀬 栞 (3 年・ 一身田)	西村 彩 (2 年・ 近大豊岡)	奥野 翠 (3 年・ 厚 生)	別府 紗衣 (2 年・ 亀山中部)	八手又 柚羽 (2 年・ 嬉 野)	西村 仁那 (2 年・ 三 重)	國井 ひまり (1 年・ 一身田)	山下 心愛 (1 年・ 鎌 田)

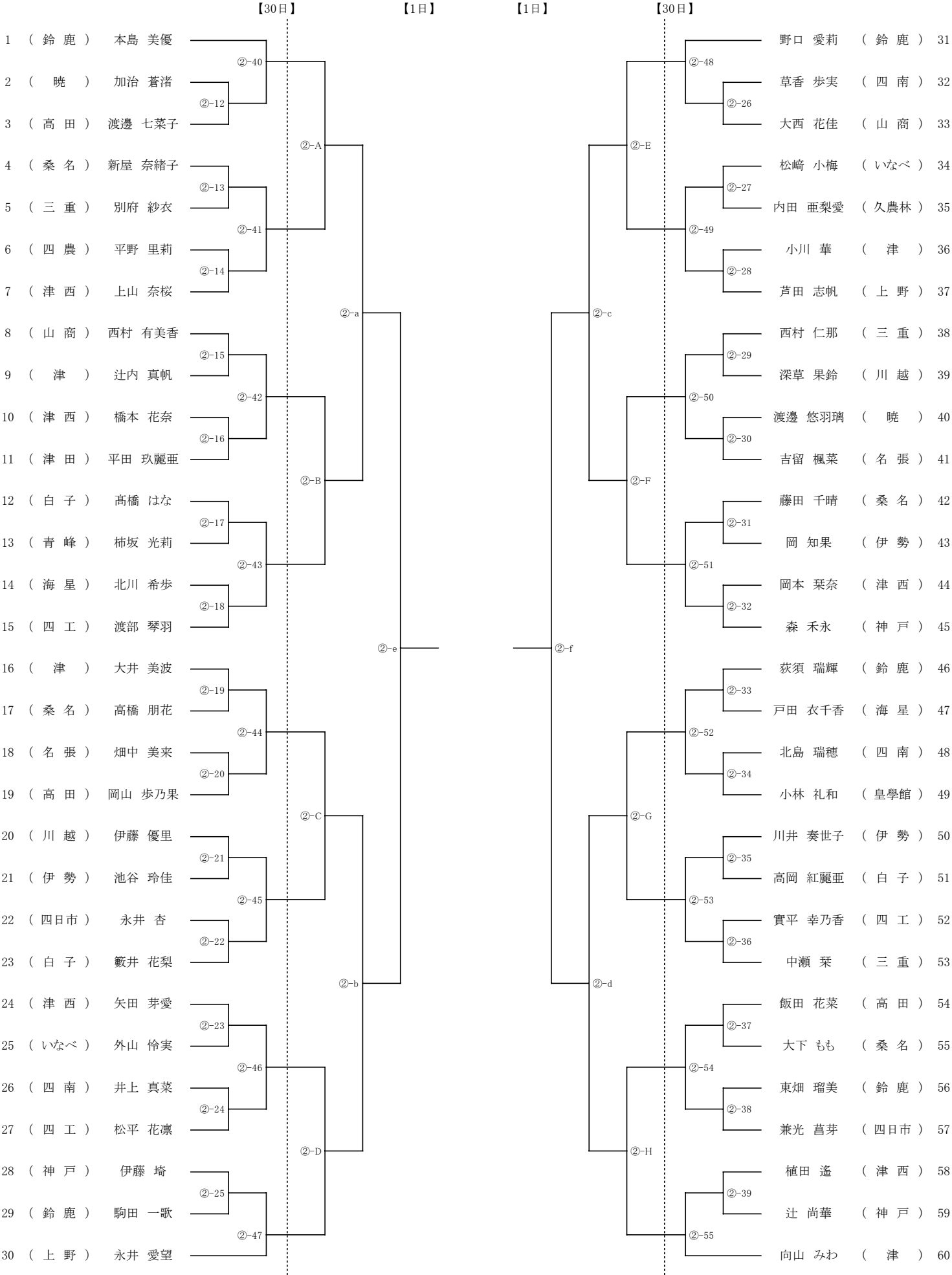
R7 県総体 男子個人1



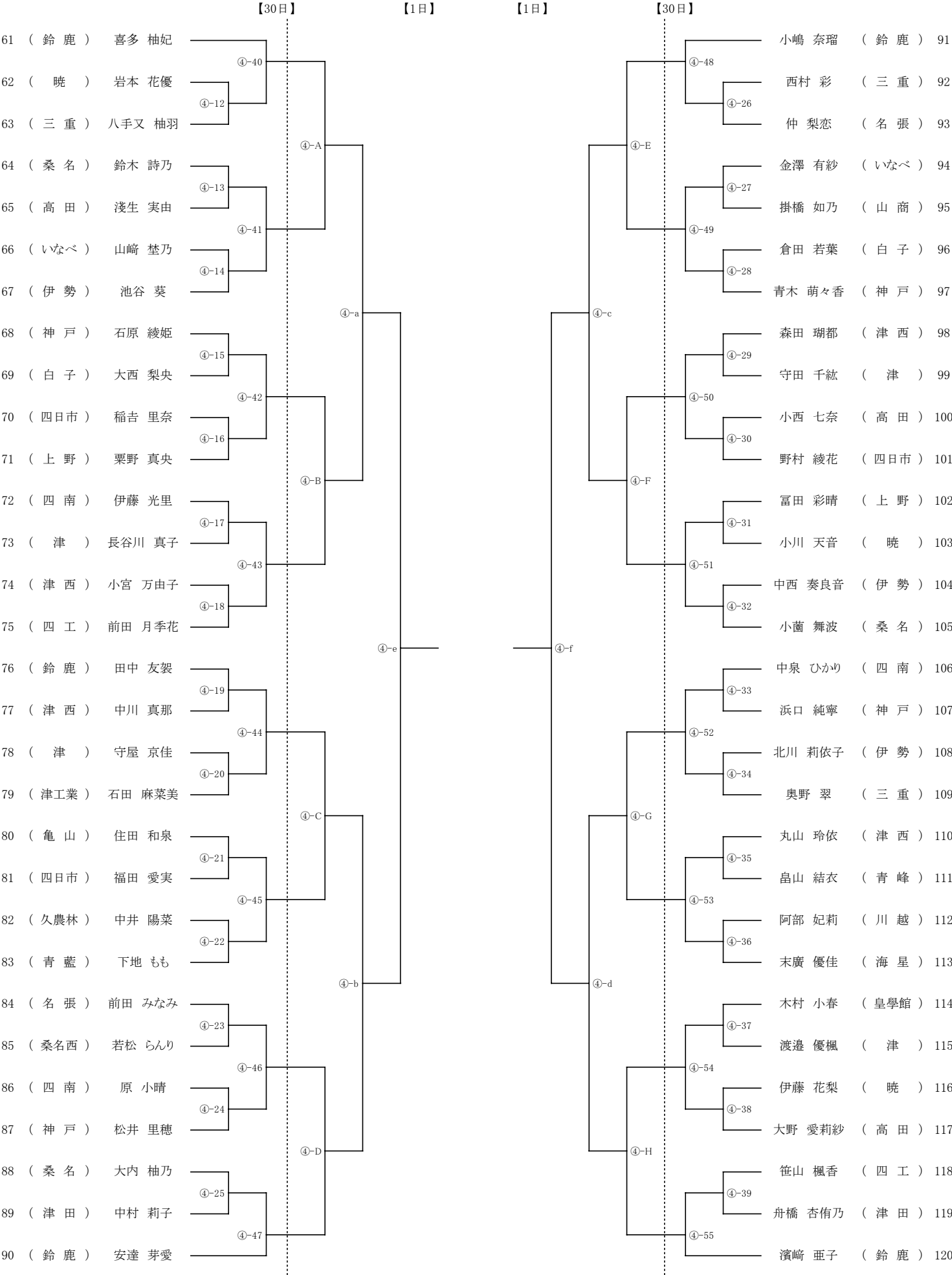
R7 県総体 男子個人2



R7 県総体 女子個人1



R7 県総体 女子個人2



男子個人 決勝リーグ（第1試合場）

	A	B	C	D	$\frac{\text{取得本数}}{\text{勝数}}$	順位
A						
B						
C						
D						

女子個人 決勝リーグ（第2試合場）

	A	B	C	D	$\frac{\text{取得本数}}{\text{勝数}}$	順位
A						
B						
C						
D						

試合順

- ① A-B ② C-D ③ A-C ④ B-D ⑤ A-D ⑥ B-C
 （2試合目と4試合目終了後、休憩時間を設ける。）

令和 7 年度三重県高校総体剣道競技 2 F 観客席配置図(座席指定)

令和 7 年 5 月 3 0 日 (金) ～ 6 月 1 日 (日)

白子	白子	三重	三重		松阪工業 久居農林	山商 桑名西	伊勢工業 名張	伊賀白鳳 宇治山田		鈴鹿	鈴鹿	神戸	神戸	
津西													桑名	
津西													桑名	
上野													高田	
暁													高田	
川越													四日市工業	
四日市南													海星	
皇學館													いなべ総合	
津													伊勢	
津田学園	個人のみ出場の学校 31日は自由席		階段						階段		自由席		自由席	四日市
				2 階入口										

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



Japanese
Olympic
Committee



UNIVAS